



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF  
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

c/o YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN ☎920-0998 ☎(076)221-5398

国際会長主題	「愛をもって 積極参加」
アジア会長主題	「参画、そして感動を！」
西日本区理事主題	「一人はみんなのために、みんなは一人のために」
中部部長主題	「こころ熱くし、 今日も輝く」
金沢犀川クラブ会長主題	「もっと元気に 金沢YMCA」
会長：川村孝治 副会長：平口哲夫 書記：高木啓一 会計：北 肇夫 直前会長：川上明	

今月の聖句 新しいぶどう酒は、新しい皮袋に入れるものだ。そうすれば、両方とも長持ちする。  
マタイによる福音書9. 17

## 2006年11月 強調月間 Public Relations Wellness

ワイズデーは外部に活動内容をアピールするよい機会です。パンフレット、ホームページ等を活用して大いにPRしてください。そして共感者をクラブへ誘いましょう。 荒川恭次広報事業主任

<p>☆☆☆11月金沢犀川・金沢合同例会案内☆☆☆</p> <p>日時：11月9日(木) 19:00~21:00 場所：金沢ワシントンホテル2階 会費：4,000円</p> <p>***プログラム***</p> <p>司会：三谷君 開会・点鐘：川村会長 ワイズソング：一同 今月の聖句：司会者 ハッピーバースデー：川村会長 食前の感謝：数沢君(金沢)</p> <p>----- 会 食 -----</p> <p>中部部長挨拶 栗原正昭部長 北陸のワイズ活性化について 部長の話を聞く</p> <p>役員会報告：各役員 事業委員報告：各委員 ニコニコタイム：北君 閉会・点鐘：草野会長(金沢)</p> <p>新年度会費前期分又は1年分納入願います。 第一例会に使用済み切手をご持参ください。</p>	<p>☆☆☆10月例会報告☆☆☆</p> <p><b>[第一例会]</b> 日時：10月9日(月) 10:00~15:00 場所：医王の里 出席者：川村君・北君・作田君 高木君・平口君・三谷君</p> <p><b>[第二例会]</b> 日時：10月27日(木) 19:00~21:00 場所：金沢ワシントンホテル (チャイナテーブル) 出席者：北君・高木君・平口君</p> <p><b>12月クリスマス合同例会</b> 日時：12月21日(木) 18:30~20:30 場所：金沢ニューグランドホテル ★金沢クラブと金沢犀川クラブの合同例会です。友人をお誘いの上、参加してください。</p> <p><b>今月のハッピーバースデー</b> 高木啓一君(犀川) 11月2日 伊藤悦子メネット(金沢) 11月25日</p> <p><b>12月の当番</b> 司会者 北君 準備 作田君</p>
--	---

10月在籍者		10月出席者		10月出席率	BFポイント	ニコニコタイム
正会員	8名	メン	6名	75%	10月分切手 0g	10月分 17,100円
広義会員	0名	メネット	0名	メイキャップ 名	10月分現金 0円	
		コメット	0名		今年度累計	切手 1,060g
		ゲスト	0名	現金 0円		
合計	8名		6名	75%		累計 34,522円

## 秋のクリーンキャンペーンの実施報告

北 肇 夫

去る10月15日(日)早朝、恒例の「秋のクリーンキャンペーン」が、ステージ1として金沢YMCA会館の周辺の繁華街で、ステージ2としてW坂を中心とした新桜坂緑地で実施されました。

ステージ1は金沢クラブと当クラブの共同作業であり、今回は各クラブから3名が参加、堅町商店街の人達と共にタバコの吸い殻・ジュースの空き缶などを回収しました。

ステージ2は、当クラブ独自のボランティア活動です。W坂周辺は桜や眺望の名所として知られ、通勤・通学などにもよく利用されており、階段部分を主に清掃しました。通行者からは労いの言葉を掛けられました。ゴミは、落ち葉や側溝の土砂など、土のう袋で約10袋にもなり、“金沢市緑と花の課”に回収を依頼しました。

## わいわい寄席によせて

川村 孝治

金沢わいわい寄席が10月27日(金)19:00より県立音楽堂の交流ホールで開催されました。今回で4回目を迎えただけに要領よく準備が進み、行事の多い時節であるにもかかわらず、昨年と同じ200名程の参加者を得ました。



今回はワイズポテトの販売と重なってたいへんだったと思います。皆様、ご苦労様でした。犀川クラブは一人当たり10枚のチケットを先に渡して、残ったチケットを後で回収するという販売方法をしましたが、中には10枚とも自分で買ったメンバーもいたようです。

私は、ワイズポテトの販売先もチケットの販売先も同じ人でした。数少ない友達のうち気安く声を掛けられる人は10人が限界のようです。ワイズメンが一人につき10人の親しい人をワイズメンズクラブに勧誘すれば、また、金沢YMCAに勧誘すれば一挙に10倍になり、うれしい悲鳴をあげることになるのではと勝手に思っています。200名というのは一つの金沢YMCAのバロメータと考えています。規模が大きくなると参加者も多くなるはずですので、千人位の参加者になることを夢見ています。



## アグネス・チャンさんの講演を聴いて

平口 哲夫

11月4日(土)12:50から大阪市中央公会堂で開催された第26回世界連邦日本大会 in 大阪に参加し、記念講演アグネス・チャン「みんな地球に生きるひと～平和・教育を考える～」を聴く機会を得ました。いわゆるタレントの講演というのは、人集めのためみたいで、話の内容はたいしたことがないということがよくあるので、期待しないで臨んだのですが、アグネスさんは話し方がとても上手、しかも内容もなかなかよいので、感心しました。

1955年香港生まれの彼女が歌手になるまでのいきさつは、ユーモアたっぷりの話しぶりで観客を大いに笑わせたばかりではありません。自分のことばかり考えて悩んでいると力が内にこもって苦しくなるが、ある体験がきっかけで自分以外のことを考えるようになった結果、力が外に発散されて別人のように活動的になったという話は、内向的になって悩んでいる人には問題解決の糸口を与えてくれるように思います。

アグネスさんが「ひなげしの花」で日本デビューした1971年、私はまだ大学院の学生でしたが、その後の彼女の歩みについてはテレビや新聞を通して知ってはいたものの、1998年にユニセフ協会日本大使に就任した彼女がスーダンやイラクを視察したときの生々しい体験話を今回、直接うかがって、平和な世界の実現のために私たちにもまだまだできることがたくさんあるとの思いを深くいたしました。講演時間は1時間が予定されていましたが、帰りの新幹線の予定列車に間に合わなくなるのを覚悟で話をみずから延長なさるほどの熱演で、聴衆もすっかり聞きほれていました。

帰宅してからアグネス・チャンのオフィシャルサイト <http://www.agneschan.gr.jp/index.php> を拝見し、過密なスケジュールをよくこなしているな一と、またまた感心しました。11月3日の日記に「明日は大阪です。声を休ませるため、早く寝ます。でも、先週の原稿がかけていない。締め切りは1週間過ぎてます。ああーでも、寝ちゃうかな？今日は寝ます。」と記されていました。おかげで私たちは、元気いっぱい美声による話と歌を聴かせていただいたわけです。どうもありがとうございました。今後とも、あまり無理をしないで、いつまでも若々しくご活躍くださいますように。

世界連邦運動(WFM)協会は、YMCAやワイズメンズクラブと直接関係のある団体ではありませんが、1948年創設の世界連邦建設同盟(世界連邦運動協会の前身)の初代副会長はキリスト者の賀川豊彦でしたし、ユニセフを支援し、世界平和を実現するための活動をしている点でもこれらの団体は共通したところがありますので、今回の大会記念講演会のことをブリテンに紹介させていただきました。